

HPV 検査単独法に対する市町の主な検討状況（R6. 11. 20 時点）

①導入時期を定め、具体的に検討している市町はなし。

②市町が導入に際し課題と考えている点：

- ・ 追跡調査を行うアルゴリズムや精度管理体制が整っていない。
- ・ 受診者の情報を整理するためのシステム整備ができていない。
- ・ 実施可能な医療機関、受託可能な医療機関の把握ができていない。
- ・ 医師会をはじめ医療機関との協力の調整が必要。
- ・ 運営委員会の設置が難しい。

③その他の意見：

- ・ 導入するのであれば、県内市町同時期に導入したい。
- ・ HPV 検査単独法の検査可能な医療機関数や検査施設数の確保が懸念される。
- ・ 検診実施可能な（受託可能な）医療機関の紹介をお願いしたい。
- ・ 既に検査を導入している自治体の、導入にかかった費用、精度管理体制、システム改修にかかった期間等を知りたい。
- ・ 県単位で運営委員会を設置してほしい。